

西東京市地域密着型サービス事業所に係る
指定申請等について

1 協議案件

(1) 認知症対応型通所介護指定更新

地図NO	指定期間	施設名	圏域	所在地	定員	法人名
①	R5.11.1～ R11.10.31	デイサービス ス悠花	中部	西東京市西東京市泉町三丁目 15番28号	11人	社会福祉法人悠遊

指定申請事業所位置図

○認知症対応型通所介護



地域密着型サービス事業所の指定審査表①

指定更新を受けようとする事業所		デイサービス悠花								
介護保険事業所番号		1395400102								
事業所の所在地		西東京市泉町三丁目 15 番 28 号								
実施地域密着型サービス事業		認知症対応型通所介護								
		介護予防認知症対応型通所介護								
当初指定年月日		平成 23 年 11 月 1 日								
指定更新年月日・指定更新期間		令和 5 年 11 月 1 日				令和 5 年 11 月 1 日 ～ 令和 11 年 10 月 31 日				
		社会福祉法人悠遊								
申請者		社会福祉法人悠遊								
代表者の職名・氏名		理事長				山田 健介				
主たる事務所の所在地		西東京市泉町三丁目 15 番 28 号								
主な併設事業		通所介護、訪問介護、認知症対応型共同生活介護								
事業所の概要	管理者	泉知江								
		資格	介護福祉士							
		研修	認知症実践者研修修了 認知症対応型サービス事業管理者研修修了 認知症実践リーダー研修修了							
	従業者 職種 員数	職種	生活相談員		看護職員		介護職員		機能訓練指導員	
			専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務
		常勤	0	3	0	0				2
	非常勤					4			1	
	食堂及び機能訓練室の合計面積	33.24 m ² (3 m ² に利用者定員を乗じて得た面積以上)								
	一日の利用定員	11 人				単位ごとの定員 11 人				
	利用料	法定代理受領分 利用者負担割合に準ずる								
		法定代理受領分以外 介護報酬告示上の額								
食事の提供に要する費用	昼食代 750 円 おやつ代 100 円									
通常の事業実施地域	泉町・東町・中町・住吉町・保谷町・北原町・谷戸町・ひばりヶ丘・緑町									
実地検査日										
稼働率(最近3カ年) ※一年の平均値	令和2年度	令和3年度		令和4年度						
	63%	66%		60%						
運営推進会議の開催状況 (最近3カ年)	令和2年度	令和3年度		令和4年度						
	2回	2回		2回						

<p>利用者の方からの声など</p>	<p>第三者評価利用者調査より</p> <p>1. 総合的な評価 大変満足 10 名・満足 6 名・どちらともいえない 2 名</p> <p>2. 主な意見・要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以前通っていた事業所が本人に会わず、これまではデイサービスの利用をあきらめていた。しかしデイサービス悠花に通いだしてから明るくなった。 ・利用者に合ったサービスを提供してくれているので信頼している。 ・職員がみんな優しいので嬉しく思っている。若い職員もいて、職員全身がニコニコしている。 ・紙ベースの連絡帳はあるが、何かあった時はメールでも伝えてくれるとありがたい。 ・朝の迎えの時、夕方送ってもらう時、本人はいつも楽しそうにしている。見学に行った時も、他の利用者が楽しそうだったから安心している。 ・家族では外に連れていく事はなかなか難しいので、自動車でいろいろなところに連れて行ってくれるのは助かっている。 ・入浴、食事、服薬、排泄のすべてに手間がかかるようになってきたので、どのような状況になるまでここに通所してよいのか不安なこともある。悠花から「もう無理です」と言われるのであろうか
<p>事業所のPRポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・こぢんまりとしたフロアなので、職員と利用者の距離が近く、利用者一人ひとりに寄り添った活動や対応が出来、ゆっくりとくつろぎながら自分のペースで過ごしていただくことができます。 ・傾聴や音楽などのボランティアに来ていただいたり、地域への外出等も多く行い、地域との交流を含めた活動を積極的に実施しています。 <p>*コロナ渦で出来ていなかった部分もありますが、5/8以降少しずつ、以前行っていた大きな公園や資料館への外出など地域で出る活動を再開しています。</p>
<p>地域との交流で実施している内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のボランティアとの交流（傾聴・脳トレ・音楽レク等） ・近所への散歩・公園・資料館への外出等 <p>*コロナ渦もあり、制限していた部分もありますが、7月ごろより少しずつ再開しています。（外での食事はまだ再開していません）</p>

<p>事業所で実施している研修の内容</p>	<p>年間で研修計画を立て実施している。</p> <p>【研修実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月：認知症の症状 ・5月：緊急時対応 ・6月：食中毒予防 ・7月：認知症ケア（コミュニケーション） ・8月：介護技術 ・9月：非常災害時対応 ・10月：感染症予防 ・11月：虐待予防・拘束廃止 ・12月：接遇マナー ・1月：倫理及び法令遵守 ・2月：認知症ケア（介助） ・3月：プライバシー保護 <p>*事故発生予防・再発防止等については、毎月の職員会議の危機管理にて対応</p> <p>*外部研修は個別に指名研修として実施</p> <p>*生活クラブ10の基本ケアは推進メンバーを中心に実施</p>
<p>サービス面での専門職の関わり（事例・課題）</p> <p>（例、医療職との連携、栄養改善、口腔機能向上等）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・機能訓練指導員の助言を受け、日々の体操等を行っている。 ・ケアマネジャーと連絡を取り、日中の様子で変化があれば医療に繋げている。（以前より落ち着かなくなった等の状況をお伝えし、かかりつけ医にお手紙を出して頂いた。血圧が高い日が続いている為、血圧の記録を作成しかかりつけ医に渡していただいた等） <p>課題：看護師がいない為、緊急時等の判断に遅れが出る。</p>
<p>事業展開を進めていくうえで課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・限られたフロアの中で、動線を確保しながらケアや活動・落ち着かない方への対応をしていく事。 ・ボランティアや1日外出等、コロナ渦により中止をしていた期間に職員の入れ替え等があった為、イベントや外出・ボランティアへの対応ができる職員が少なくなっている。 ・ボランティアの高齢化によるボランティアの減少。

(2) 認知症対応型共同生活介護指定更新

指定更新事業所位置図

○認知症対応型共同生活介護事業所

地図 NO	指定期間	施設名	圏域	所在地	定員	法人名
①	R5.11.1~ R11.10.31	愛の家グループホーム西東京中町	中部	西東京市中町六丁目5番12号	18人	メディカル・ケア・サービス株式会社



地域密着型サービス事業所の指定更新審査表①

指定更新を受けようとする事業所	愛の家グループホーム西東京中町				
介護保険事業所番号	1395400110				
事業所の所在地	西東京市中町六丁目5番12号				
地域密着型サービス事業	認知症対応型共同生活介護				
	介護予防認知症対応型共同生活介護				
当初指定年月日	平成23年11月1日				
指定更新年月日・指定更新期間	令和5年11月1日	令和5年11月1日～令和11年10月31日			
申請者	メディカル・ケア・サービス株式会社				
法人代表者の職名・氏名	取締役	松田 嘉雄			
主たる事務所の所在地	埼玉県さいたま市中央区新都心11-2 ランド・アクシスタワー29階				
主な併設事業	-				
事業所の概要	代表者・資格	取締役	松田 嘉雄		
	管理者	磯部 祐貴			
		資格	介護福祉士		
		研修	認知症実践者研修修了 認知症対応型サービス事業管理者研修修了		
	計画作成担当者	ユニット	① 柳沢一夫	② 柳沢一夫	
		資格	介護福祉士 介護支援専門員	介護福祉士 介護支援専門員	
		研修	認知症介護実践者研修	認知症介護実践者研修	
	従業者 職種 員数	職種	① 介護職員		② 介護職員
		常勤	6人		3人
		非常勤	1人		5人
		常勤換算	6.5人		6.3人
	居室の面積	① 9室(8室10.29㎡ 1室10.53㎡) ≥ 7.43㎡			
		② 9室(8室10.29㎡ 1室10.53㎡) ≥ 7.43㎡			
	利用定員	18人	ユニットごとの定員①9人 ②9人		
	利用料	法定代理受領分	利用者負担割合に準ずる		
法定代理受領分以外		介護報酬告示上の額			
協力医療機関	田無病院	診療科名	総合病院		
耐火・準耐火建築物の別	耐火構造物 鉄筋コンクリート造				
実地検査日	-				
稼働率(最近3カ年) ※一年の平均値	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
	99.27%	97.25%	98.16%		
運営推進会議の開催状況(最近3カ年)	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
	6回	6回	6回		

<p>利用者の方からの声など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の食事がとてもおいしいです。 ・朝の散歩がとても気持ちいいです。 ・毎月の大きなイベントを楽しみにしております。
<p>事業所のPRポイント</p>	<p>愛の家グループホーム西東京中町は閑静な住宅街の中にあり目の前には小さな公園もあります。お天気の良い日には、職員とご入居者様でお散歩によく出かけられます。毎日の体操や施設内での大きなイベントを定期的に取り入れており、笑顔の絶えないホームです。また会社全体の取り組みとして「自立支援」に力を入れており、水分・食事量だけではなく、採血データをもとにお一人お一人の課題（栄養価についてなど）を抽出し、改善（浮腫・便秘・BPSDなど）に努めております。</p>
<p>地域との交流で実施している内容</p>	<p>ボランティアセンターとの連携を図り、地域のボランティア活動を活用する取り組みを行っております。コロナ禍で外出する機会は減ってしまいましたが、認知症カフェにも積極的に参加しております。10月からは新たなボランティアが決まり音楽演奏会の開催や傾聴ボランティアさんが月に1度来られるなどコロナ以前のような地域との関わりを取り戻しています。</p>
<p>事業所で実施している研修の内容 (研修テーマ、参加率等)</p>	<p>月に1度、法定研修内容などを実施しております。ホーム会議での実施と参加できない職員には資料を配布しております。直近8月の研修はお看取りについての研修を実施致しました。スタッフの皆様にお看取りという言葉のイメージを伺いお看取りの流れについての説明や座学を行いその後お看取りについて改めてどう感じたかを共有して頂きました。また毎朝の朝礼にて救急搬送時の対応についても朝礼参加者に研修を行っております。</p>
<p>サービス面での専門職の関わり(具体的事例・課題) (例、医療職との連携、栄養改善、口腔機能向上等)</p>	<p>医療職との連携の部分について看取りを行った際に主治医である医師や医療職と密に連絡を取り小さな変化にも対応しております。また訪問看護ステーションより訪問看護師が週に1度来ますが来られない日でも何かあれば相談させて頂いております。課題の面といたしまして、整形の部分などでは外部への受診になってしまうため、ご入居者様やご家族様のご負担になってしまうことが考えられます。</p>

<p>事業展開を進めていく うえでの課題</p>	<p>以前に比べ多少の給与ベースの向上やキャリアパス制度により、自分の課題や適切な仕事の分担が出来てはいるが、物価高であり、給与面などでは不安があります。</p>
------------------------------	---